

四国大学（２） 甲骨文と漢字仮名交じりの創作作品制作

- 1 目的
漢字の最も古い形である甲骨文（約80種）の意味を考えながら、古代中国文明の一端を知り、それを書作品化する。また、教育活動の中で最も使う「漢字かな交じり文」を書作品化する際に注意することを知り、自分の好きな言葉を書作品化する。日常の授業や教育活動に役立つ書道の知識・技術を修得する。
徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第4期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目15－③0教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
○素養「B 識見・学び続ける力」
○授業力・学習指導「C 授業実践力」
○特別な配慮・支援「A 個に応じた指導・支援力」
- 2 主催
四国大学、徳島県教育委員会
- 3 期 日
令和6年8月2日（金）
- 4 受付及び会場
四国大学 書道文化館 3階 S301教室
- 5 対象者
(1) 職種 教職員
(2) 校種 幼保・小・中・高・中等・特
(3) 定員 20名
- 6 内 容
(1) 漢字の最も古い形である「甲骨文」の鑑賞から、古代中国文明の一端を知る。
(2) 空間のバランスや作品構成を意識して甲骨文の書作品を制作する。
(3) 日常生活で最も使用する「漢字かな交じり文」を書作品にする方法を知る。
(4) 学習のまとめとして、色紙やうちわを用いた書作品創作に挑戦する。
- 7 講 師
四国大学 文学部 書道文化学科 教授 太田 剛
- 8 日 程
9:30～9:50 受付（書道文化館 3階 S301教室）
9:50～10:00 開会、諸連絡
10:00～10:50 講義「甲骨文から見る古代中国文明」
内容 パワーポイントによる講義
11:00～12:00 実習「甲骨文を作品化」
12:00～13:00 昼食
13:00～13:30 「漢字かな交じり文の作品鑑賞」
内容 今までの教員作品や学生作品を鑑賞しながら、作品の作り方や、注意することについて講義
13:40～14:40 実習「漢字かな交じり文の作品化」
14:50～15:50 実習「色紙・うちわによる作品創作」
内容 自分の好きな言葉を色紙・うちわに書く
15:50～16:00 アンケートについて、開会
- 9 準備物
・実習費500円（当日集金します。）
・書道用具一式（お持ちの方）、書道に使う印（お持ちの方）
・筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）
- 10 その他
(1) ご自分の書道用具や印のない方は、大学の物品をお貸しします。硯・文鎮・下敷きは教室に備え付けになっています。墨・紙・色紙・うちわは実習費に含まれ、大学で準備します。また、ご自分の好きな漢字かな交じり文（短文・ことわざ・短歌・俳句・標語など）をご用意ください。最後に作品化します。（著作権に抵触しない文や自作が望ましい）
(2) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職員（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職員は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職員のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、総合教育センターのWebサイトからダウンロードできます。

送付先

【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】：徳島県立総合教育センター教職員研修課

E-mail: kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

【養護教諭】：徳島県教育委員会体育健康安全課

E-mail: taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp(県立校からJoruriメールでの送信時に使用)、E-mail: taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp(前記以外に使用)

【幼稚園教諭、保育教諭】：徳島県教育委員会義務教育課

E-mail: gimukyouiku_1@g.tokushima-ec.ed.jp

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園は、所管の市町教育委員会又は児童福祉担当部局へもメールに添付して提出してください。

(3) 動きやすい服装で参加してください。

(4) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域(四国大学の場合は「徳島市」地域)に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(5) 昼食については、学内食堂が営業中で、どなたでも利用可能です。近辺のコンビニエンスストア等も利用可能です。(研修室内での飲食不可)

(6) 車は、南側の正門から入ってすぐに右折し、東側の駐車場(ゲートの無い、無舗装のグラウンド)または東側学生駐車場に駐めてください。

(7) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 川村 誠司 088-672-6419